

第二回幼児童話募集

募集規定

株式會社フレーベル館創業三拾周年記念
保育研究資金による懸賞募集第三回

應募作は幼児に適する童話たること。
主題、内容、長短は隨意。

わけても子供の生活を取り入れたもの、又各地の地方色の描き出されてゐるものが望ましい。
幼稚園、託児所保母諸君の自作たること。(舊作にてもよろし)

應募篇數任意。
原稿紙にペン書のこと。

應募者は宿所、氏名(誌上匿名隨意)及び奉職園の名稱所在地を明記のこと。

日本幼稚園協會(東京市小石川區東京女子高等師範學校附屬幼稚園内)童話募集掛宛のこと。

昭和十三年二月末日

發表 昭和十三年六月十五日日本會發行の「幼児の教育誌」上。
入選作は本誌に掲載し、賞狀及賞金を贈呈します。

フレイベル賞

一等一名金參拾圓 二等一名金貳拾圓 三等一名金拾圓
選外佳作拾貳名(賞品贈呈)

審査(五十音順)

小川 未明氏 岸 邊 福 雄氏 倉 橋 惣 三氏

久留島 武彦氏 新庄 よしこ氏

原稿は一切返却しません。

尚御不明の點は往復はがきで本會童話募集掛宛お問合せ下さい。

謹 告

先般、株式會社フレーベル館社長高市次郎氏より、同館創業三十周年の記念として、左記の通り、保育研究資金を全國保育界に對して提供せられ、その適切なる使途につき本會に委託せられました。我國保育界のために誠に欣慶事であります。就ては、本會はその資金を保管致すと共に、特に實行委員諸氏を御依頼し御協議を願ひました結果、先づ第一案として、保育上切要なる研究課題を設け、全國幼稚園並に託児所の保母諸君の御應募を乞ひ、此の資金を以て其の賞に當つるこゝになりました。その課題は順次に各方面に互るこゝとし、その方面毎に權威ある審査員諸氏の厳正なる審査を経て贈呈し、その賞をフレイベル賞と名づけるこゝも御相談ありました。

一金壹千五百圓也 保育研究資金

昭和十二年四月十二日

株式會社フレーベル館 社長 高市次郎

右御披露と共に、全國保育界諸賢が奮つて此の計畫に御贊同御援助下さるやう切に願ひいたします。

昭和十二年十二月

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

實行委員(五十音順)

青柳美智代氏 朝原梅一氏 及川ふみ氏

兼信 學氏 岸邊福雄氏 菊池ふじの氏

倉橋惣三氏 新庄よしこ氏 高崎能樹氏

田島眞治氏 土川五郎氏 和田實氏